

学校運営協議会 議事録

校名	府立高槻北高等学校
校長名	山脇 和美

開催日時	令和5年7月7日(金)15:30～16:50
開催場所	府立高槻北高等学校 2階 会議室
出席者(委員)	米津俊司会長、本村康哲委員、松岡洋之委員、栗原 綾委員、柏原泰和委員、重村秀則委員
出席者(学校)	山脇和美(校長)、伊藤倫隆(教頭)、山地謙一郎(事務長)、上田千歳・松本庸子(首席)、水口翔太郎(総合調整部長)、山本京子(書記)
傍聴者	0人
協議資料	【配布資料】 《冊子になっている資料》 ①令和5年度 第1回学校運営協議会次第 ②委員名簿ならびに本校出席者一覧 ③配席図 《クリアファイルになっている資料》 ④令和5年度 学校経営計画及び学校評価 ⑤令和5年度 教志入門日程 ⑥令和5年度 第1回授業アンケート質問用紙 ⑦ 令和5年度 第1回学校教育自己診断質問用紙 ⑧ 2023年度入試(44期生と既卒生)の入試合格状況 ⑨大阪府立高槻北高等学校 学校運営協議会 実施要項 ⑩学校運営協議会に関する各種様式
備考	

議題等(次第順)

- 1 開会宣言(教頭)
- 2 開会挨拶(校長)
- 3 本校の現状と課題
 - 令和5年度 学校経営計画(案)(校長)
 - 令和5年度 第1回学校教育自己診断について(松本首席)
 - 令和5年度 第1回授業評価アンケートについて(松本主席)
- 4 質疑応答ならびに協議
- 5 閉会挨拶(校長)
- 6 閉会宣言(教頭)

協議内容・承認事項等(意見の概要)	
資料説明;令和5年度学校経営計画の内容変更(バディーシステム)について(校長)	
4 質疑応答ならびに協議 (委員)小学校でも初任の方が集まって、先輩の授業を見学したりしている。低学年でもタブレットを打つのが速くなっている。 (委員)相互で授業見学をするのは良いことである。見学後の意見交換の項目はあるのか？何らかの表や項目があった方が良い。 (委員)良い授業を見るとプレッシャーがかかるのでは？新任の先生がプレッシャーを感じて、それにより教材研究のため労働時間が増えるので、新任へのケアも大切なのでは？1年目でやめる人も増えている。 (学校)→新任への教科指導や個人指導も手厚くしている。 →新任のオンラインの課題があり、提出する前に必ず校長などが点検して提出している。その機会を利用して、話したりしている。 →他の教科の授業を見学すると新しい発見があっておもしろい。プレッシャーは感じない。	
資料説明;令和5年度教志入門日程について	
(学校)→教志コース11年目で、実習も1学期7回、2学期7回とコロナ禍の2年間よりも多く取れたので、生徒のためには良いと思われる。 (委員)教師になる人が増えてもらわないと困るので、教志コースで興味をもつ生徒が増えてほしい。生徒への意識付けをしてほしい。	
資料説明;2023年度入試(44期生と既卒生)の入試合格状況について	
(委員)進路選択について、中学では1年をかけて話し合ったりしているが、高校でもあるのでしょうか？ (学校)→生徒に対して業者を使ったガイダンスをしたり、保護者にも説明会を設けている。 (委員)高校生に、進路について中学生に話してやってほしい。 (学校)→「先輩に聞く」会を実施してはどうでしょうか。本校からも毎年数人が参加している。 (委員)進路実績一人一人について知りたい。合格延べ人数ではなく進学(決定)者のデータを示してほしい。 (学校)→個人情報になるので、紙面では伝えることができない。	
資料説明;令和5年度第1回学校教育自己診断および授業評価アンケートについて	
(委員)学校の今の様子などを聞かせてください。 (学校)→コロナが落ち着いてきたが、まだ罹患者が出ている。クラスターはなく、体育祭(6/7)でコロナ罹患者が増えることもなかった。マスクを着けている生徒も多く、他の学校よりも多いかもしれない。 (委員)校門前などで北高生が挨拶もよくしてくれるので、嬉しい。 (委員)自転車通学が問題になっているのに、キックボードを許可するのはおかしい。自転車の乗車の教育をもっとしてから認めるように内閣府にメールした。個人の意見を聞いてくれるとは思わないが。 (委員)社会の状況と学校ではマスクを取り上げても差がありすぎるのでは。文化祭でも今年も飲食を伴う模擬店を認めてもらえない状態は、学校間でも差があるのでは。もっと生徒が希望する状態にしてほしい。 (委員)生徒が納得いく説明が必要ではないでしょうか？ (学校)→飲食については元々衛生面(食中毒防止)等の許可が出なく、規制が厳しい。コロナ禍で飲食を伴う模擬店ができな中、生徒たちはゲームや景品など工夫を凝らして良いものを見つけていたので、その点はかなり評価できる。 (委員)三つの学校がある中で、相互にあいさつの声も広がり、地域としての力強さがある。とてもいい立地条件にある学校間である。子どもたちの安全も考えていけないといけない。 (委員)小中高のある環境でできるつながりなど何か作ってほしい。 (委員)とりあえず進学するのではなく、若い時から目標を持って、将来の職種も考えてほしい。大学へ行ってから、職種を考えるのではなく、大学に進学するよりも先にどういう職種につくかを考えてほしい。大学を出た後、どういう人生を送るかを考える生徒になってほしい。	
以上	
次回の会議日程	
日時	11月中旬に開催予定
会場	